

令和 6 年 第 4 回 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

1 開催日	令和 6 年 4 月 1 5 日 (月)		
2 開催場所	市役所本庁舎 3 0 1 会議室		
3 出席した委員	教 育 長 中 川 宣 芳 委 員 伊 藤 和 子 委 員 加 藤 由 美 委 員 野 中 亮 秀 委 員 古 田 重 紀		
4 欠席した委員	なし		
5 説明のため に出席した 職員	健康生きがい支え合い推進部長 江 口 幸 全 こども未来部長 川 尻 卓 哉 教 育 部 次 長 矢 本 博 士 健康生きがい支え合い推進部次長 小 川 真 治 こども未来部次長 野 田 弘 教育総務課長兼学校教育 ICT 推進室長 丸 藤 卓 也 学校給食課長 勝 山 貴 之 学校給食課主幹 小 川 敬 介 学校給食課主幹 平 手 明 仁 学校教育課長 吉 田 隆 学校教育課管理指導主事兼主幹 采 女 隆 一 学校教育課指導主事兼主幹 瀬 尾 宗 利 学校教育課指導主事兼主幹兼教育総務課主幹 長谷川 真 文化財課長兼小牧山課長 武 市 礼 子 図 書 館 長 岩 本 淳 文化・スポーツ課長 藤 田 伸 也 味岡市民センター所長 加 藤 吉 宏 東部市民センター所長 松 浦 正 記 北里市民センター所長 大 野 将 嗣 こども政策課長 小 川 喜世子 幼児教育・保育課長 臼 井 勇 気 幼児教育・保育課主幹 舟 橋 賢 治 幼児教育・保育課指導保育士 鈴 木 貴 子 教育総務課庶務係長 遠 山 史 織		
6 本委員会書記	教育総務課庶務係主査	山 田 晶 尚	教育総務課庶務係主任 河 村 俊 之
7 議題	議案第 1 3 号 (仮称) 歴史民俗資料展示施設の整備方針について		
8 報告及び連 絡事項	連 絡 事 項 5・6 月行事予定 報告第 1 号 令和 6 年度主任・主事について 報告第 2 号 令和 5 年度一般財団法人こまき市民文化財団収支補正予算 について 報告第 3 号 令和 6 年度一般財団法人こまき市民文化財団事業計画等 について 報告第 4 号 令和 5 年度公益財団法人小牧市スポーツ協会収支補正予算 について 報告第 5 号 令和 6 年度公益財団法人小牧市スポーツ協会事業計画等 について 報告第 6 号 小牧市教育委員会名義使用申請(後援)の許可について 報告第 7 号 行政文書の開示について 報告第 8 号 冷温水発生機更新工事における全館空調停止について		

＜開会 午後４時００分＞

公開会議

○教育長（中川宣芳）

それでは、ただいまより令和６年第４回定例教育委員会を開催いたします。

本委員会に３人の傍聴の申出がありましたので、ご報告させていただきます。

次に、３月１３日開催の令和６年第３回定例教育委員会及び３月２２日開催の令和６年第１回臨時教育委員会の会議録につきましては、お手元にお示しのとおりご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、会議録は承認とさせていただきます。

本日は、新年度になり、教育委員会事務局に新任の職員が転入されましたので、私の方から皆さんに教育委員の紹介をさせていただきたいと思います。

私、教育長の中川でございます。

向かって一番右の方から、伊藤和子委員です。

○委員（伊藤和子）

よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

続いて、加藤由美委員です。

○委員（加藤由美）

加藤です。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

私を挟んですぐお隣、野中亮秀委員です。

○委員（野中亮秀）

野中です。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

そして、一番入り口側になりますが、古田重紀委員でございます。

○委員（古田重紀）

古田と申します。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

それでは、議席についてですが、「小牧市教育委員会会議規則第５条」の規定において、「委員の議席は、教育長が定める」とされておりますので、私から指定させていただきます。

皆さんが現在お座りになっている席次を議席とさせていただきたいと思います。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

それでは、議席につきましては、現在着席されている席次とさせていただきます。

続きまして、私から教育長報告をさせていただきます。

令和6年度がスタートして、2週間ほどが過ぎました。今年度、市内小学校は、1,096名の児童が、中学校には1,304名の生徒が入学し、小学校全体で7,458名、中学校全学年で4,069名、合計11,527名で1学期の学校生活が順調に進められていると報告を受けているところであります。

児童生徒数の推移につきましては、令和5年度が前年度比337名の減、そして、今年度は310名の減となりまして、この2年間で比較的小規模の学校が2校分程減少した状況にあります。児童生徒数の減少傾向は、推計上、今後も続くことが考えられ、1学年1学級の学校が増えてまいります。

そうした状況の中で、将来を担う児童生徒の教育の質の低下を招かないよう、市内全体の学校教育環境の抜本的な見直しを早急に進めていかなければなりません。

令和6年度の初めに当たりまして、中長期的な学校規模等の見直しを進めつつ、現状の環境の中で学ぶべく希望を持って入学、進級した児童生徒の思いにもしっかりと寄り添い、教育委員会と市内全校の教職員が手を携えながら、かけがえのない児童生徒の成長を見守っていききたいと、決意を新たにしているところであります。

また、教育委員会事務局だけでなく、健康生きがい支え合い推進部、こども未来部も含め、学校教育、社会教育、それぞれの分野におきまして、各種事業が円滑でかつ効果的に進められますよう、日々努めて参りたいと思う次第です。

いずれにしても、何より大切なことは、全ての児童生徒を始め、市民の皆さんが「安全・安心に学べる、充実した学びの場」を創り上げられるよう、きめ細かな教育環境整備に努めて参りたいと考える次第であります。

私からの報告は以上とさせていただきます。

次に、本来ですと部長報告をお願いするところではありますが、本日部長が欠席のため、教育部次長より報告をお願いしたいと思います。

矢本教育部次長。

○教育部次長（矢本博士）

それでは、4月1日付けの定期人事異動に伴いまして、教育委員会に出席する事務局職員にも異動がありました。

ここで、異動のありました事務職員のみとなりますが、紹介をさせていただきます。

まずは、私からは、教育委員会事務局で異動のあった職員を紹介させていただきます。

学校給食課長兼北部学校給食センター所長の勝山です。

○学校給食課長兼北部学校給食センター所長（勝山貴之）

勝山です。よろしくお願いいたします。

○教育部次長（矢本博士）

学校給食課主幹兼東部学校給食センター所長の平手です。

○学校給食課主幹兼東部学校給食センター所長（平手明仁）

平手です。よろしくお願いします。

○教育部次長（矢本博士）

学校教育課指導主事兼主幹の瀬尾です。

○学校教育課指導主事兼主幹（瀬尾宗利）

瀬尾です。よろしくお願いします。

○教育部次長（矢本博士）

私からの職員紹介は以上であります。

○教育長（中川宣芳）

江口健康生きがい支え合い推進部長。

○健康生きがい支え合い推進部長（江口幸全）

続きまして、健康生きがい支え合い推進部で異動のあった職員を紹介させていただきます。

健康生きがい支え合い推進部次長の小川です。

○健康生きがい支え合い推進部次長（小川真治）

小川です。よろしくお願いいたします。

○健康生きがい支え合い推進部長（江口幸全）

北里市民センター所長の大野です。

○北里市民センター所長（大野将嗣）

大野です。よろしくお願いいたします。

○健康生きがい支え合い推進部長（江口幸全）

私からの職員紹介は以上であります。

○教育長（中川宣芳）

川尻こども未来部長。

○こども未来部長（川尻卓哉）

続きまして、こども未来部で異動のあった職員を紹介させていただきます。

こども未来部次長の野田です。

○こども未来部次長（野田弘）

野田です。よろしくお願いいたします。

○こども未来部長（川尻卓哉）

幼児教育・保育課長の臼井です。

○幼児教育・保育課長（臼井勇氣）

臼井です。よろしくお願いいたします。

○こども未来部長（川尻卓哉）

幼児教育・保育課施設担当主幹の舟橋です。

○幼児教育・保育課施設担当主幹（舟橋賢治）

舟橋です。よろしくお願いいたします。

○こども未来部長（川尻卓哉）

私からの職員紹介は以上であります。

○教育長（中川宣芳）

矢本教育部次長。

○教育部次長（矢本博士）

本年度も、それぞれ教育施策を積極的に推進してまいります。ご指導を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

最後に、日本出版労働組合連合会から、陳情書「2024年度における公正な教科書採択のために」の提出がありましたので、その写しを参考としてお手元に配付させていただきました。

報告は以上であります。

○教育長（中川宣芳）

ありがとうございました。

それでは、議題に入ります。

議案第13号「（仮称）歴史民俗資料展示施設の整備方針について」、事務局の説明を求めます。

矢本教育部次長。

○教育部次長（矢本博士）

ただいま議題となりました議案第13号につきましてご説明を申し上げます。

1ページをお願いいたします。

（仮称）歴史民俗資料展示施設の整備方針についてであります。

提出理由であります、（仮称）歴史民俗資料展示施設の整備方針を定めるため必要があるからであります。

2ページをお願いいたします。まず、設置の目的であります、郷土の歴史民俗資料を展示・活用し、市民交流の場、学びの場として、郷土愛、シビックプライドを育んでいくことを目的とするものであります。

次に、設置場所は、小牧市小牧三丁目555番地ラピオビル4階にあります現市民ギャラリーが市公民館の改修に伴い移設することから、その移設後のスペース約200平方メートルに整備しようとするものであります。

次に、ターゲットは、メインターゲットを小牧市の歴史に触れてみたい人（市民）、サブターゲットを市外からの来訪者とし、コンセプトは「「こまき」の「スゴイ」を発見！」といたしました。

ページの右側をお願いいたします。

基本方針につきましては、「実物と出会う機会とする」、「「モノ」「コト」に潜むストーリーを伝える」、「周辺施設と連携し、歴史・文化と出会う場を広げていく」の3つといたしました。

改修の方針であります。安全や防犯・防火に配慮すること。また、既存設備を可能な範囲で活用することといたしました。

次に、運営・管理の方針であります。管理運営形態を市直営として、人員を配置し、入場料を無料といたします。また、開館時間・休館日はラピオビル4階の他施設を基本として設定いたします。

3ページをお願いいたします。

展示構成といたしましては、小牧を語る上で重要なテーマであります古墳・大山廃寺跡、篠岡古窯跡群・宿場町を取り上げ、来訪者が「こまきのスゴイ」に出会い、小牧の歴史に興味を持ってもらえるような展示構成といたします。

ページの右側には展示プランを記載しました。

4ページをお願いいたします。

ページ左には、イメージパースを記載しております。

今後の事業スケジュールといたしましては、この基本構想・基本計画を基に、今年度基本設計・実施設計を、令和7年度に展示製作を行い、令和8年度の開館を目指します。

概算工事費といたしましては、小牧山歴史館の展示改装費用の平米単価を基に算出し、約6,000万円と想定いたしました。

なお、この基本構想・基本計画につきましては、小牧市文化財保護審議会において指導、助言を受け、策定したものであります。

以上で、議案第13号の説明とさせていただきます。

よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第13号についてご質問等がありましたら、お受けいたします。いかがでしょうか。

古田委員。

○委員（古田重紀）

ご説明いただきありがとうございました。

今伺った中でちょっと耳に残ったフレーズとして、「実物と出会う機会とする」と書いてあるのですが、ここを訪れた場合に、そこでいう実物というので一番シンボリックなものというのはどんなものが想定されているのか、今の時点で分かれば教えていただきたいです。

○教育長（中川宣芳）

武市文化財課長。

○文化財課長兼小牧山課長（武市礼子）

実物史料の最もメインとなるものということのお尋ねでございます。

今回、3ページの展示構成表にございますように、大きく3つの、「こまき」の「スゴイ」を取り上げて、展示していこうと考えております。

その中で、今まで旧歴史館で展示をしていたものが中心になります。例えば、古墳時代の銅鐸ですとか篠岡古窯跡群跡から検出しました焼き物といったものを展示していきたいと考えております。

以上です。

○教育長（中川宣芳）

よろしいでしょうか。

古田委員。

○委員（古田重紀）

ご説明ありがとうございました。

やはりこのような展示施設は、「これがあるから行く」というものが結構ある気がするので、これからPR等されていく際には、市外の方に、ここへ行けばこれが見られるみたいな、分かりやすい、何かキャッチャーなものがあるといいかなということを要望しておきます。

○教育長（中川宣芳）

要望でよろしいですね。

○委員（古田重紀）

はい。

○教育長（中川宣芳）

他にございますか。

よろしいでしょうか。

伊藤委員。

○委員（伊藤和子）

約6,000万という費用がかかると、先ほど説明がありましたけれども、既存のものを使われる、建物も出来上がっており、部屋も出来上がっていますよね。こういったところに重点的にお金を使われるのかお尋ねしたいと思います。

○教育長（中川宣芳）

武市文化財課長。

○文化財課長兼小牧山課長（武市礼子）

こういったところに重点的に費用をかけていくかというお尋ねでございます。

まず、4ページにお示ししておりますイメージパースをご覧ください。現在、市民ギャラリーの壁が中央にございまして、まずはこのようなものを撤去する費用。それから、先ほど、古田委員からご提案いただきましたように、効果的に展示していくために、例えば、古墳の実物大を一部再現したり、また、どのように古墳の中から副葬品が見つかったのかなど、分かりやすく、驚きを体感的に分かっていただけるようなグラフィックや展示物の構成に対して費用がかかっていくということを想定しております。

以上です。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

○委員（伊藤和子）

ありがとうございます。

○教育長（中川宣芳）

他にございますか。

よろしいでしょうか。

それでは、議案第13号「（仮称）歴史民俗資料展示施設の整備方針について」は原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議がないようですので、議案第13号については原案どおり可決することといたします。

次に、報告・連絡事項に入ります。

初めに、教育総務課、お願いします。

丸藤教育総務課長。

○教育総務課長（丸藤卓也）

それでは、連絡事項、5・6月行事予定でございます。

5ページをお願いいたします。

5月の予定でございます。

8日水曜日から10日金曜日にかけて、全国都市教育長協議会定期総会・研究大会が長崎県長崎市で開催されます。

9日木曜日から、今年度の学校訪問が、岩崎中学校からスタートいたします。

15日水曜日は、愛日地方教育事務協議会が豊明市役所で開催されます。

6ページをお願いいたします。

22日水曜日は、午後2時から、定例の教育委員会を601の会議室で開催いたします。

7ページをお願いいたします。

6月の予定です。

3日は、本会議の招集日となっております。

14日は、本会議が開催されます。

8ページをお願いいたします。

17日、18日は、本会議が開催されます。

20日木曜日は、福祉厚生委員会、福祉厚生分科会。

21日金曜日は、文教建設委員会、文教建設分科会が開催されます。

25日火曜日は、午後2時から定例の教育委員会を301の会議室で開催いたします。

26日水曜日は本会議の最終日となっております。

5月、6月の行事予定は以上でございます。

以上で連絡事項とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

続きまして、学校教育課、お願いします。

吉田学校教育課長。

○学校教育課長（吉田隆）

それでは、1点ご報告させていただきます。

報告第1号、令和6年度主任・主事についてでございます。

9ページをお願いします。

令和6年度の主任・主事につきましては、9ページ及び10ページに記載のとおりでございます。

以上、よろしくお願いします。

○教育長（中川宣芳）

続きまして、文化・スポーツ課、お願いします。

藤田文化・スポーツ課長。

○文化・スポーツ課長（藤田伸也）

それでは、文化・スポーツ課より、報告第2号から第7号までご報告させていただきます。

初めに、報告第2号「令和5年度一般財団法人こまき市民文化財団収支補正予算について」であります。11ページをお願いいたします。

収支補正予算第1号であります。12ページをお願いいたします。

表の中段、事業活動収入計として、支出と同額の3,150万1,000円の減額であります。

主な理由といたしましては、そのすぐ下段の2、事業活動支出で右の備考欄にありますよう、普及事業や舞台公演事業などの補助事業の執行残及び市民会館・市公民館などの指定管理委託料の執行残等によるものであります。

14ページをお願いいたします。報告第3号「令和6年度一般財団法人こまき市民文化財団事業計画等」についてであります。

15ページをお願いいたします。令和6年度の事業計画であります。

Iの基本方針にありますように、「市民がともにつくる文化を支え、文化をとおして人々の心の豊かさを提供します」というビジョンに基づき、IIの事業概要にありますよう、(1)の普及事業を始め、21ページまでに記載しております伝統文化事業、舞台公演事業、こまなび事業などを行い、文化芸術に触れる機会、生涯学習の場や機会を提供することとしております。

また、21ページの(7)にありますよう、施設管理運営事業として7施設の管理運営及び利用促進事業を行います。

22ページをお願いいたします。令和6年度の収支予算であります。

収入につきましては、最上段のIの事業活動収支の部、1の事業活動収入として、①の基本財産運用収入から⑦の雑収入までで、合計5億5,992万円であります。

支出につきましては、そのすぐ下の2の事業活動支出で、①の事業費支出及び、23ページをお願いいたします。②の管理費支出で、合計5億5,319万5,000円。その下のIIの投資活動支出計で662万5,000円。IVの予備費支出計で10万円。これらを合計して、収入と同額の5億5,992万円であります。

以上で、令和6年度こまき市民文化財団の事業計画及び予算の説明とさせていただきます。

なお、この内容は、報告第2号と合わせまして、令和6年第2回定例会に報告させていただくものとなります。

続きまして、報告第4号「令和5年度公益財団法人小牧市スポーツ協会収支補正予算について」であります。

25ページをお願いいたします。収支補正予算(第1号)であります。

26ページをお願いいたします。

中段の事業活動収入計として、支出と同額の2,581万6,000円の減額であります。

主な理由といたしまして、2.事業活動支出の備考欄にあります、協会主催事業、受託事業及び体育施設管理事業の執行残等によるものであります。

次に、28ページをお願いいたします。

報告第5号「令和6年度公益財団法人小牧市スポーツ協会事業計画等について」であります。

29ページをお願いいたします。

1の、「スポーツの普及と振興に向け、加盟団体等との協力・連携の一層の強化を図り、市民がスポーツに親しみ、健康で活気あふれる明るいまちづくりに寄与する」という方針の下、3の各種事業にありますよう、(1)市民ニーズに合わせた様々なスポーツを実施する機会と場を提供する事業を始め、30ページに記載しております(4)までの各種事

業に取り組むこととしております。

31ページをお願いいたします。令和6年度の収支予算についてであります。

収支につきましては、最上段のⅠの事業活動収支の部で、1の事業活動収入として、①の基本財産運用収入から⑧の雑収入までで、合計6億7,568万2,000円であります。

支出につきましては、そのすぐ下の2、事業活動支出で、①の事業費支出及び、32ページをお願いいたします。②の管理費支出の合計で、6億6,095万3,000円。その下のⅡの投資活動支出計で1,637万3,000円、Ⅲの予備費支出計で10万円、前期繰越収支差額でマイナス174万4,000円、これらを合計いたしまして、収入と同額の6億7,568万2,000円であります。

以上で、令和6年度の小牧市スポーツ協会の事業計画及び予算の説明とさせていただきます。

なお、この内容は、報告第4号と合わせまして、令和6年第2回定例会に報告させていただくものとなります。

続きまして、小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の許可等について、1件ご報告をさせていただきます。

34ページをお願いいたします。

報告第6号で、メットライフ生命保険株式会社中京エイジェンシーオフィスより、マネーセミナー「お金との上手な付き合い方」について、後援名義使用の申請があったものであります。

その内容は、資産形成の基礎知識を学ぶものであり、催事の内容を総合的に勘案した結果、後援名義使用を許可したものであります。

続きまして、報告第7号「行政文書の開示について」、1件報告をいたします。資料はございません。

令和6年3月22日付けで、市内在住の方より、市内で行われましたイベントの名義使用の申請書及び許可通知書についての開示請求がありました。

この開示請求につきましては、3月29日付けで一部開示決定をし、請求者に通知いたしました。

以上でございます。

○教育長（中川宣芳）

続きまして、味岡市民センター、お願いします。

加藤味岡市民センター所長。

○味岡市民センター所長（加藤吉宏）

それでは、報告第8号「冷温水発生機更新工事における全館空調停止について」報告させていただきます。資料はございません。

味岡市民センターでは、老朽化した冷温水発生機の更新工事に伴い、4月8日から5月18日まで、空調を全館で停止する予定としております。

このことにつきましては、今年2月から広報こまき、市のホームページ、LINEなどのSNS、館内の報告モニター、掲示板などによる周知のほか、施設の利用予約をいただく際に直接口頭でお伝えするなどの方法で利用者の方への事前周知を行ってまいりました。

空調が使えないことへの対策としまして、大型の扇風機5台を用意しましたので、空調が再開できるまでの間、これを使って暑さ対策を図ってまいりたいと考えております。

以上です。

○教育長（中川宣芳）

続きまして、こども政策課、お願いします。

小川こども政策課長。

○こども政策課長（小川喜世子）

報告第9号「小牧市教育委員会名義使用申請の許可について」、1件報告させていただきます。

資料の36ページをお願いします。

一般社団法人カルチャー&スポーツクラブ岡崎より、青少年の野外アクティビティ推進事業「わくわくキッズ」について、後援名義使用の申請があったものであります。

その内容は、外遊びや体を動かす機会が減少している子供たちに、野外のアクティビティを通じて、自主性、協調性、創造性を育む活動であり、催事の内容を総合的に勘案した結果、後援名義使用を許可したものであります。

以上となります。

○教育長（中川宣芳）

報告・連絡事項は以上であります。何か、ご意見、ご質問はありますでしょうか。

古田委員。

○委員（古田重紀）

令和6年度のスポーツ協会事業計画、資料でいうと30ページのところで、地域スポーツクラブ設置事業というのが上がっているのですが、実は、昨年来、学校部活動の受皿として、他の団体だとかいう地域スポーツクラブというのが受皿になるよという話をいろんなところで勉強させていただきました。

小牧市の場合、多分、このスポーツ協会のスポーツクラブというのが一番のメインかなと思うのですが、先ほどの決算を見せいただくと、半分ぐらい執行残になっていて、今年は減額されずに、令和5年度と令和6年度の予算は変わらないですけれども、実際どのぐらい活用されているのか、その辺について分かることがあれば、教えていただきたいです。

○教育長（中川宣芳）

藤田文化・スポーツ課長。

○文化・スポーツ課長（藤田伸也）

スポーツ協会の地域スポーツクラブ設置事業の活用状況のお尋ねでございます。

地域スポーツクラブということで、スポーツ協会におきましては、ジュニア育成活動や小学校における土日のクラブ活動というような形のジュニアクラブというものを過去から行っているところでもあります。

先ほど、委員がおっしゃいましたとおり、今後の部活動の地域移行を見据えていく中では、当然、これらの活動というのも受皿になるというような形で私どもも考えているところではございますが、今のところは、学校部活動からこれらの活動に橋渡しをしていくとか、そのようなところについては、まだ具体的に定まっていない状況であります。

そういった中で、ジュニア育成活動やジュニアクラブにつきましても、生徒数の減少や指導者不足というところで、昔と比べて少し停滞気味というところもございますので、今後、学校部活動の移行というところも見据えた中で、そういった地域の活動について、指導者不足であったり、その体制の整備というところの問題点をいろいろと調査・検討した上で、推進していく必要があるのかなと考えているところでございます。

以上でございます。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

古田委員。

○委員（古田重紀）

ありがとうございました。

おっしゃるとおりかなと思うのですけれども、具体的に、何かそこで移行しようとかいうのも、国の方針とかも大分変更してきて、今後どうなるか分かりませんが、本市においては一番中核なのはやはりスポーツ協会の事業との連携ということになるかと思うので、そういう意味だと、今課長さんおっしゃったように、普段からどんな状況にあるのかとか、逆に言うと、どういうところにちょっと問題点があるのかというところをよく情報交換をしていただいて、いざとなったときに困ったとならないようにしていただくといいかなと思いますので、それを要望しておきます。

○教育長（中川宣芳）

他にございますか。

加藤委員。

○委員（加藤由美）

今のスポーツ協会の事業計画の中で、ジュニア育成についてお尋ねしたいと思います。

毎年、こういった形で取り組まれているのですけれども、参加する児童生徒さんの数と

というのはどうなんですか。コロナ禍の期間はちょっと置いておいて、コロナ禍以前と比べて、令和5年度はどのように変化があるのか。以前と変わらないのか、減ったのか、増えてきたのかみたいな、大まかなところでいいですから、教えてください。

○教育長（中川宣芳）

藤田文化・スポーツ課長

○文化・スポーツ課長（藤田伸也）

ジュニア育成活動の参加者数のお尋ねでございます。

確かに、コロナ禍の時代というのは、学校部活動も含めて少し停滞していたというところはございます。令和6年度の状況については、今後、スポーツ協会から報告を受けることになっておりますが、ジュニア育成クラブにつきましては1,000人程度の参加者数というのがございます。推移で見ますと、微減という形では推移してきていると思うのですが、ただ、学校の生徒数というのも併せて減っているという部分を考えますと、減ったとしても、純粋にジュニア育成活動の参加者が減っているというのものもあるかもしれないですが、どちらかというと、生徒数の減少によって、1,000人程度から少し減少しているという要素が強いのではないかと考えております。

以上でございます。

○委員（加藤由美）

ありがとうございます。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

○委員（加藤由美）

冒頭の教育長のご挨拶の中にもありましたが、令和5年度、令和6年度と、かなり減ってきている中で、相対的に割合で考えていくと、そんなに大きな減少というのはないと捉えていいですか。

○文化・スポーツ課長（藤田伸也）

そうですね。おっしゃるとおり、減少はしているのですが、どちらかというと、それ以上に学校の生徒数の減りが少し大きいのではないかと考えております。

以上でございます。

○委員（加藤由美）

ありがとうございます。

○教育長（中川宣芳）

他にございますか。

伊藤委員。

○委員（伊藤和子）

市民会館の工事の進捗状況について教えていただきたいと思います。順調ですか。

○教育長（中川宣芳）

藤田文化・スポーツ課長。

○文化・スポーツ課長（藤田伸也）

市民会館の工事の進捗状況でございます。

市民会館につきましては、トイレや空調など様々な部分を今改修しておりまして、昨年の11月頃から休館し、皆様方には大変ご迷惑をおかけしているところであります。

今後の予定でございますが、まず、市民会館の部分と公民館の部分で少し工事の進捗が変わっております。

市公民館の会議室や音楽スタジオなど、いわゆる貸部屋みたいなところの公民館部分につきましては、今のところ、本年11月中に供用開始をさせていただくという予定になっております。

あと、市民会館の大ホールや市公民館の講堂部分につきましては、今、空調関係の部品の搬入が少し遅れているということで、空調がまだつかないというような状況であるため、市民会館のホール、市公民館の講堂につきましては、来年の3月末頃から供用開始になるというような予定で動いているところでございます。

以上でございます。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

○委員（伊藤和子）

分かりました。ありがとうございました。

○教育長（中川宣芳）

他にございますか。

他にご発言はないようでありますので、全体を通して何か、他にご発言はありませんか。
よろしいでしょうか。

他にご発言もないようですので、以上で令和6年第4回定例教育委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

<閉会 午後4時39分>

署 名 欄

教育長

委員

委員

委員

委員

作成職員